

第43回

令和7年度 OTV杯 九州中学校バレーボール 選抜優勝大会沖縄県大会

繋げ、その一球を。
掴め、九州への切符！

開催期日 令和8年2月7日（土）、8日（日）、11日（水）

会場 1日目 島尻地区・那覇地区内中学校体育館
2日目 島尻地区内中学校体育館
3日目 豊見城市民体育館

主催 沖縄県バレーボール協会

共催 沖縄テレビ放送株式会社

主管 沖縄県バレーボール協会中学部

役員編成表

大会長	新城 武			
大会副会長	田里 一美 我那覇 健	川田 学	上原 靖	宇地原 光
大会委員長	川田 学			
大会副委員長	池田 武			
大会委員	平山 常仁 島袋 真丞 濱川 平 松田 勇 加藤 賢治 岸良 徹 清山 肇	我謝 正精 奥住 竜馬 平良 清美 田里 学 佐喜真 通昭 宮城 篤 沖縄県バレーボール協会理事	大城 正 照屋 司 知花 孝幸 仲盛 令 宮平 滝司 新垣 明仁	宇地原 光 平良 正和 與儀 実誠 下地 覚 棚原 雅哉 新里 文利

競技役員

競技委員長	大城 正	
競技副委員長	仲盛 令	國吉 勇多
総務委員長	平山 常仁	
総務副委員長	加藤 賢治	新垣 明仁
審判委員長	我謝 正精	
審判副委員長	下地 覚	国吉真輝
競技委員・審判委員		

島袋 淳	中村 正明	下地三保子	玉城 千彰	玉城 萌衣
平良 幸也	東桂木聖真	東桂木章乃	渡具知理江	登川 佑一
前田 大和	岸本 陵汰	山城理紗子	山城 一夏	石垣 聡子
山田 敏美	外間 一哉	金城 力	前田 奈緒	謝名堂 弥
当真 正嗣	大城 美生	宮良 知治	山城 準	比嘉 健一
宮城 基規	城間 秀哉	神村 拓郎	上原 恭子	
比嘉 眞仁	高木健一郎	儀間 新吾	比嘉 健志	前田 晋介
善平 知	宮城 豪	知念 加帆	山川佳一郎	嘉納 安則
金城 直樹	桂木 隆弘	金城 義幸	与那嶺麻子	砂川 隆浩
具志堅涼花	大城 涼華	島袋 正太	田中 啓介	桑江 涼
照屋 藍連	中野 将太			
渡名喜 優	新垣 博子	大城 吉明	具志 吉正	長濱 真実
仲村 智	嘉陽 尚也	新垣 美野	喜屋武 優	城間 富秀
國吉 勇多	国吉 真輝	大城 加奈	新垣 穂華	仲座ひばり
冨保 知宙	新垣 亮介	高原 吉史		
岸本 政史	根間 達也			

式典委員長	宮平 滝司
式典副委員長	金城 貴 平藪 可那子

式 次 第

《 開 会 式 》

1. 開式通告
2. 役員紹介

沖縄県バレーボール協会
会 長 新 城 武
沖縄テレビ放送株式会社
営業局 事業部 宮 里 浩 作
株式会社沖縄テレビ開発
取 締 役 渡 嘉 敷 誠
沖縄県バレーボール協会
副会長 兼理事長 川 田 学
沖縄県中学校体育連盟 バレーボール専門部
専門委員長 池 田 武
競技委員長 仲 盛 令
審判委員長 下 地 覚

3. 開会宣言

大会委員長 川 田 学

4. 優勝旗返還

前年度優勝校 男 子 SFIDA 沖縄
女 子 石嶺中学校

5. あいさつ

大 会 長 新 城 武

6. 選手宣誓

伊良波中学校 男子バレーボール部
主 将 手登根 叶一郎
知念・佐敷合同チーム 女子バレーボール部
主 将 岩 井 彩 笑

7. 閉式通告

《 閉 会 式 》

1. 選手整列

決勝リーグに残った男女各4チーム

2. 開式通告

3. 成績発表

大会競技副委員長 仲 盛 令

4. 表 彰

5. あいさつ

大 会 長 新 城 武

6. 閉会宣言

大会委員長 川 田 学

7. 閉式通告

8. 選手解散

競 技 役 員 一 覧

大会1日目 2月7日(土)

会 場 名 (コート名)	男・女	競技委員長 (学校名)	審判長 (学校名)	会場係 (学校名)
豊崎中学校 (E・F)	男子	島 袋 正 太 (寄宮)	照 屋 藍 蓮 (仲西)	仲 里 道 信 (豊崎)
伊良波中学校 (G・H)	男子	松 田 晋 介 (神森)	外 間 一 哉 (高江洲)	国 吉 真 輝 (伊良波)
兼城中学校 (M・N)	男子	佐 喜 真 通 昭 (真志喜)	岸 本 陵 汰 (大宮)	渡 慶 次 章 乃 (兼城)
玉城中学校 (O・P)	男子	岸 良 徹 (嘉数)	比 嘉 眞 仁 (安岡)	大 城 吉 明 (玉城)
大里中学校 (I・J)	女子	与 那 嶺 麻 子 (神原)	棚 原 雅 哉 (上本部)	仲 座 ひ ば り (大里)
豊見城中学校 (K・L)	女子	中 野 将 太 (城北)	東 桂 木 章 乃 (名護)	具 志 吉 正 (豊見城)
知念中学校 (Q・R)	女子	城 間 秀 哉 (安慶田)	山 城 準 (具志川東)	國 吉 勇 多 (知念)
南風原中学校 (S・T)	女子	宮 城 篤 (浦添)	下 地 覚 (仲井真)	宜 保 知 宙 (南風原)
具志頭中学校 (U・V)	女子	大 城 美 生 (中城)	善 平 知 (港川)	新 垣 泰 平 (具志頭)
糸満中学校 (W・X)	女子	幸 喜 隆 (ちゅらシード)	渡 久 山 寿 徳 (小祿)	嘉 陽 尚 也 (糸満)
鏡原中学校 (Y・Z)	女子	當 間 颯 太 (浦西)	宮 平 滝 司 (真志喜)	座 覇 清 匡 (鏡原)
真和志中学校 (AA・AB)	女子	当 眞 正 嗣 (読谷)	濱 里 美 咲 (長嶺)	宮 城 豪 (真和志)

大会2日目 2月8日(日)

会 場 名	豊崎中学校	伊良波中学校	大里中学校	豊見城中学校
男 女 別 (コート名)	男 子 (E・F)	男 子 (G・H)	女 子 (I・J)	女 子 (K・L)
競 技 委 員 長 (所 属)	大 城 正 (沖縄県バレーボール協会)			
副 競 技 委 員 長 (学 校 名)	喜屋武 優 (豊見城)	新垣 明仁 (大 里)	嘉陽 尚也 (糸 満)	國吉 勇多 (知 念)
審 判 長 (所 属)	我 謝 正 精 (沖縄県バレーボール協会)			
副 審 判 長 (学 校 名)	池田 武 (与那原)	仲盛 令 (港 川)	濱里 美咲 (長 嶺)	善平 知 (港 川)
会 場 係 (学 校 名)	仲里 道信 (豊 崎)	国吉 真輝 (伊良波)	仲座ひばり (大 里)	具志 吉正 (豊見城)

大会3日目 2月11日(水)

会 場 名	豊 見 城 市 民 体 育 館			
男 女 別 (コート名)	男 子 (A・B) ・ 女 子 (C・D)			
競 技 委 員 長 (所 属)	大 城 正 (沖縄県バレーボール協会)			
副 競 技 委 員 長 (学 校 名)	仲 盛 令 (港 川)		國 吉 勇 多 (知 念)	
審 判 長 (所 属)	我 謝 正 精 (沖縄県バレーボール協会)			
副 審 判 長 (学 校 名)	下 地 覚 (仲井真)		国 吉 真 輝 (伊良波)	
会 場 係 (学 校 名)	仲 座 ひ ば り (大 里)			

令和7年度 O T V杯

第43回九州中学校バレーボール選抜優勝大会沖縄県大会開催要項

主催：沖縄県バレーボール協会

共催：沖縄テレビ放送株式会社

主管：沖縄県バレーボール協会中学部

1. 開催期日 : 令和8年 2月7日(土)・8日(日)・11日(水)
2. 会場 : 1日目 → 島尻地区中学校体育館
2日目 → 島尻地区中学校体育館
3日目 → 豊見城市民体育館
3. 参加資格 : (公財)日本バレーボール協会管理システムで沖縄県バレーボール協会中学部に有効に登録されたチーム。
※地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に関しては、沖縄県中学校体育連盟の各地区新人体育大会における地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)大会参加登録に認定された団体と登録した選手に限る。(沖縄県バレーボール協会中学部にチーム・個人登録されていること)
次の項目に該当するものは参加できない。
ア 第3学年の生徒。
イ 参加チームへの個人登録(JVA個人登録)がされていない生徒。
ウ 転校後3ヶ月未満の者。ただし、一家転住等の理由によりやむを得ないものとして学校長が認めた者を除く。
4. 競技規則 : 令和7年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則及び(財)日本中体連バレーボール競技部における6人制の取り扱いと本大会の代表者会議(競技・審判の確認)の申し合わせ事項に準ずる。
ネットの高さは 男子230cm 女子215cmとする
5. 競技方法 : トーナメント制(3セットマッチ)とする。ベスト4より決勝リーグ戦を行う。
6. 試合球 : 使用球は、(公財)日本バレーボール協会検定12枚張4号球カラーボール人工皮革とする。男子：ミカサ(V400W) 女子：モルテン(V4M5000)
7. チーム編成 : ◇監督、コーチ、マネージャーは各1名とし、選手は14名以内とする。
※選手が13名または14名の場合は、リベロプレーヤーを2名とすること。
◇中学校においては、選手の引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は当該校の校長、教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた(スポーツ安全保険等に加入している)ものとする。また、マネージャーは生徒とする。
◇合同チームは、県中体連の規定に準じる。
◇地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に関しては、監督・コーチのうち1名は、中体連参加登録申請書に記載したJSP0コーチ1～4の有資格者であること。また、マネージャーは登録された選手とする。
8. 参加料 : 1チーム8000円を代表者会議に納入する。本部抽選の学校は、参加料を代表者会議前日までに次の口座に振り込むこと。尚、チーム名、男女別は、はっきりと記名すること(絶対に普通の封筒に現金を入れて申し込みはしないこと)その他のチームは、代表者会の会場にて支払う。

琉球銀行	西原支店
口座番号	386-312
口座名	バレーボール協会 中学部

※送金人名は次の例のように記入してください。

例 → 沖縄中学校男子の場合
オキナワダンシ

9. 申込み締切 : 令和8年 1月23日(金) 午後5時必着

国頭地区	〒905-0209	本部町字北里 1317	上本部中学校	棚原 雅哉
中頭地区	〒901-2214	宜野湾市我如古 423	嘉数中学校	岸良 徹
那覇地区	〒901-2501	浦添市安波茶 1-1-1	浦添中学校	宮城 篤
島尻地区	〒901-1206	南城市大里仲間 9 7 8	大里中学校	新垣 明仁
宮古地区	〒906-0015	宮古島市平良字久貝 809 番地 1	久松中学校	新里 文利
八重山地区	〒907-0024	石垣市新川 3 0 7	石垣中学校	清山 肇

※申込書は、沖縄県バレーボール協会中体連専門部の HP よりダウンロードして、必要事項記入の上、上記の日程を厳守し、宛先（各地区の専門部長）へチーム加入選手一覧（JVA 個人登録一覧）と一緒に申込むこと。一覧の該当選手にはマーカー等でチェックを入れ、背番号を記入すること。また、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に関しては、申込み用紙に記載した有資格者のスポーツ指導者登録証(カード)のコピーも一緒に申込むこと。
(名前と有効期限がわかるようにコピーすること。写メも可)

※申込書（押印有り）とチーム加入選手一覧（マーカー等チェック有り）を PDF データにしてメール等で送ってもよい。ただし、原本は代表者会議に必ず持参すること。

10. 開会式並びに : 令和8年 1月30日(金) 15時00分

代表者会議 八重瀬町中央公民館（〒901-0401 八重瀬町東風平 1014 TEL098-998-8383）

◇開会式・抽選会後、代表者会議を行います。

※監督（代表者可）主将は原則参加すること。

※前日までに代表者会資料を HP にアップします。資料は各自で持参するか電子機器で閲覧できるようにしてください。

11. 抽選会 : ◇抽選会は開会式後とする。抽選開始時刻 15:15 に間に合わないチームは出場を取り消す。但し、宮古・八重山・沖縄本島の離島、国頭地区の一部地域の各中学校で、参加できない場合は本部抽選とする。

【シードの方法】

・第 57 回沖縄県中学校新人バレーボール大会の優勝チームを第 1 シード、準優勝チームを第 2 シード、3 位・4 位のチームをそれぞれ第 3・第 4 シード、ベスト 8 のチームを第 5～8 シードとする。

※ただし、シードチームが出場しない場合は、シード順を繰り上げる。

・会場校のチームは、ブロック抽選シードとする。

・宮古地区同士と八重山地区同士による初戦の対戦は避ける。

12. 表彰・閉会式 : 男女とも 3 位までを表彰する。最終日、全試合終了後直ちに同会場にて行う。

※1 位から 4 位チームの登録選手、スタッフは必ず参加すること

13. その他 : ◇本大会の男女上位 3 チームを 3 月に沖縄県で開催される京王観光カップ

第 43 回九州中学校バレーボール選抜優勝大会に沖縄県代表として推薦する。

◇万一、急病人・負傷者が出た場合には、応急処置にとどめそれ以上の責任は負わない。

◇ユニフォームの番号は 1～18 番までとする。

◇監督、コーチ、マネージャーは同一大会において 2 チーム以上兼ねることはできない。（外部コーチについては県中体連の規定に準ずる。）

◇大会期間中の練習等については、引率者が全ての責任を持って行うこと。（引率者の責任管理のもと練習を行う）

◇会場内の競技以外のトラブル等に関しては自己責任にて対応して下さい。

◇前年度優勝校は優勝旗を開会式に持参すること。

◇申込書等の大会に関する資料は、沖縄県バレーボール協会中体連専門部の HP よりダウンロードすること。また、大会冊子の配布は無しとします。

競技の確認事項

競技委員長

1. 大会当日

- (1) 大会初日、2日目の試合開始時刻は9時30分、3日目は9時34分とし、追い込みとする。
- (2) プロトコール終了後、揃わないチームは棄権したものとす。
- (3) ユニフォームについて、番号は1~18までとする。学校名、番号以外はつけないこと。※日本中体連バレーボール競技部 競技委員会「全国大会参加チームのユニフォームの規定について」に準じること。
- (4) 前の試合が早めに終了したときは、次のチームが練習してもよい。両チームの選手がコートに入り、5分程度の合同練習の後、試合の準備が整い次第プロトコールを行う。
- (5) 連続試合に限り、前試合の記録用紙記入後20分後プロトコールとする。(コートを使用しての練習も可とする。)
- (6) ボールを使用する場合は選手同士で行えるパス。指導者がセッターに対して行うセッター練習とする。ただし、隣のコートが試合を行っていない場合は、その限りではない。
- (7) 初日、第1試合の生徒役員は第3試合のチームの登録メンバーから7~9名出す(記録用紙を含む)。2試合目以降については、敗者チームの登録メンバーから7~9名出す。(2日目も同様) 2日目の第1試合の生徒役員は、第2試合目のチームの登録メンバーから半分出す。
※但し、開催地区から2日目、3日目の生徒役員が準備できた場合はその限りではない。
- (8) 監督、コーチ、マネージャーは同一大会において2チーム以上兼ねることができない。ただし、外部コーチについてはその限りではない。
- (9) 代理監督は当該校の教職員・部活動指導員であれば可とする。クラブチームは当該チームの指導者であれば可とする。
- (10) プロトコールを採用する。入退場なしで記録席の近くでキャプテントスを行う。(試合開始11分前) 公式練習後、整列握手をする。開始、終了時の整列は登録選手全員とする。終了時は選手同士の握手の後、速やかに次のチームにベンチをあける。(ミーティング等は外で行う)
- (11) コートワイピングについては、コート内の選手が時間をかけずに行う。
- (12) エントリーに記載された選手が13名または14名の場合は、リベロプレーヤーを2名とすること。但し、ベンチ入り選手が12名以下の場合はその限りではない。
- (13) エントリーに記載された監督・コーチ・マネージャー・選手以外はフロアーに入れしない(練習時も同じ)。

2. その他

- (1) エントリー用紙、記録オーダー用紙は1日目のみ必ず提出すること(9時00分までに)。
- (2) 申込用紙に記載された有資格者をエントリー用紙で変更した場合、エントリーに記載された有資格者はスポーツ指導者登録証(カード)を1日目のみ競技委員長へ表示すること。
- (3) 監督、コーチ、マネージャーのワッペンは見やすい位置に着けベンチ入りすること。管理者(校長・教頭)をベンチ入りさせる際は、各学校でIDカードを準備して下さい。
- (4) 太鼓、笛等の鳴り物を用いての応援は、豊見城市民体育館のみ使用を認める。(試合進行の妨げにならないようにすること)
- (5) 各チームで得点板用のチーム名板を2枚持参すること。(B4サイズ、黒字)
- (6) 各会場の敷地内への立ち入りは7時30分以降とする。

※審判、競技委員を監督に依頼することもありますので、ご協力下さい。

3. 競技日程

<u>【1日目 7日(土)】 追い込み</u>	<u>【2日目 8日(日)】 追い込み</u>	<u>【3日目 11日(水)】 追い込み</u>
8:30 監督・役員打合せ <u>指導者登録証確認</u>	8:30 監督・役員打合せ	8:15 チーム入館
8:40 第1試合以外のチーム練習	8:40 第1試合以外のチーム練習	8:30 監督打合せ
9:00 第1試合のチーム練習 <u>エントリー・記録オーダー締切</u>	9:00 第1試合のチーム練習	8:40 役員打ち合わせ
9:19 プロトコール	9:19 プロトコール	8:50 第1試合のチーム練習
9:30 第1試合 以下追い込み	9:30 第1試合 第2試合 【第1試合記録用紙 記入20分後プロトコール】 第3試合 【第2試合記録用紙記入40分 後プロトコール(プロトコール20分前より コートに入ってから練習可)】 第4試合(決勝リーグ) 【第3試合記録用紙記入20分 後プロトコール】	9:19 プロトコール <u>9:34 男女決勝リーグ(ab勝 vs cd負)</u> <u>9:34 男女決勝リーグ(ab負 vs cd勝)</u>
	<u>※開催地区から生徒役員が準備 できた場合、日程に変更あり。</u>	男女決勝リーグ(ab負 vs cd負) 【コート設営後20分後プロトコール】 男女決勝リーグ(ab勝 vs cd勝)
		<u>※豊見城市民体育館は、8:15に開館 します。また、監督・役員は8時に入館 できます。</u>

※競技役員、審判員は3日間とも役員打合せ15分前までには集合完了して下さい。

審判上の確認事項

審判委員長

1. 本大会は2025年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則及び(公財)日本中体連バレーボール競技部における6人制の取り扱い、本大会の申し合わせ事項により実施する。
2. ラインアップシートがセカンドレフェリーまたはスコアラーにいったん提出されたら、正規の選手交代をせずに、ラインアップを変更することは認められない。
3. 監督は、試合を妨げたり、遅らせたりしなければ、自チームベンチ前のアタックラインの延長線から競技コントロールエリアのコーナーにあるウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらでも歩きながらでも指示を出すことができる。ただし、ラインジャッジの視界遮ったり、ラインジャッジの判定に影響を与えるような位置(近すぎてラインジャッジが威圧感を感じる…など)には立たないこと。
4. 監督がタイムアウトを要求するときは、公式ハンド・シグナルを示すこと。
5. タイムアウトは30秒間であるが、選手は、30秒を待たずにコートに戻ってもよい。ただし、タイムアウトの時間が短くなることはない。(給水のためのタイムアウトでは、30秒間はコート外にて、しっかりと給水する。)
6. ボールをプレーする動作中の選手による両アンテナ間のネットへの接触は反則である。ボールをプレーする動作の中には、(主に)踏み切りからヒット(またはプレーの試み)、着地までが含まれる。
7. セット開始前のコート内でのハドル(円陣)はスターティングメンバーの6名とリベロ1名までで組むことができる。
8. 競技参加者はレフェリーだけでなく、他の役員、相手チーム、チームメイト、さらに観衆に対してもフェアプレーの精神で敬意を示し、礼儀正しく行動しなければならない。疑問がある場合には、ゲームキャプテンを通じてのみ説明を求めることができる。
9. 選手のユニフォーム(上下)、ソックスの色とデザイン(リベロを除き)は統一されなければならない。くるぶしが完全に隠れる長さであること。アンダーウェアが襟元や袖口、パンツの裾から出てはならない。
10. 番号はユニフォームの胸部と背部の、それぞれ中央に付けなければならない。番号の色と明るさは、ユニフォームと対照的でなければならない。
11. リベロについて
 - (1) リベロプレーヤーは、チームの他の競技者と対照的な色のユニフォーム(ユニフォームのデザインは異なっていてよい)、または、ビブス(ゼッケンのようなもの:このビブスは、高さ15cm以上の「L」の文字をつける)を着用しなければならない。また、リベロプレーヤーが2名いる場合は、他のチームメンバーと同様に、2名が異なった番号を付けるか『ビブス』の色を変える必要がある。
 - (2) タイムアウト後、プレーヤーがコートに戻る場合は、タイムアウト直前のプレーヤーであること。もし、リベロが交代するときは、一旦6人がコートに戻った後に交代すること。
 - (3) 交代する選手同士、互いに接近し、誰と誰が交代するのかがはっきりわかるように交代する。
※交代は、必ずリベロリプレースメントゾーンで行うこと。
 - (4) リベロはチームキャプテンにも、ゲームキャプテンにもなることができる。
12. 選手は、ケガの原因となるような物(金属製サポーターなど)や装飾品(ヘアバンド・ネックレス・ブレスレッドの類)を身につけることは禁止される。(本大会申し合わせ事項)
13. 3セット目、13点のコートチェンジ後に副審にポジションの確認をさせる際に、次のローテーションに移るチームは、ローテーションが変わる前の状態で確認をさせる。その場合、サーバーはサービスマンゾーンにいて構わない。リベロがコート内にいるときもそのまま構わない。

※注意事項

医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険がある場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。《日本中体連バレーボール競技部より》

12.5 スクリーン

- 12.5.1 サービングチームの選手は、1人または集団でスクリーンを形成してサービスヒットおよびサービスボールのコースが相手チームに見えないように妨害をしてはならない。
- 12.5.2 サービスが行われるとき、サービングチームの1人または複数の選手が集団で腕を揺り動かしたり、跳びはねたり、左右に動いたりして、あるいは集団で固まって立ち、サービスヒットとボールのコースの両方をボールがネット垂直面に到達するまで隠すことでスクリーンとなる。サービスヒットまたはボールのコースがレシービングチームに見えるのであればスクリーンではない。（第6図）
- 12.5.3 サービングチームの選手は、サービスボールがネットを越えるまで、手を頭より上にあげてはならない。
意図的なスクリーンが疑われる場合、ファーストレフェリーはゲームキャプテンを通じてチームに注意することができる。

(注)

- 1 チームが意図してスクリーンを形成している場合や、プレーヤーが手を頭より上に上げている場合（頭を保護するために、頭の後ろに手を上げることは許される）、スクリーンの反則になることがある。
- 2 上記のようなケースをサービス許可前に気づいた場合は注意をする。また、サービス許可後に生じた場合はラリー終了後に注意をする。

中体連でも同様に扱う。

※ レフェリーは、「相手のプレーを妨害することなく、フェアにプレーを行う。」というルール改正の主旨を十分に理解するとともに、試合や研修を通して、指導者や選手に対し継続した指導を行う必要がある。

7.4 ポジション

サービスヒットの瞬間、両チームは（サーバーを除き）それぞれのコート内に位置していなければならない。レシービングチームの選手はサービスヒット時、ローテーション順に位置していなければならない。

サービングチームの選手はサービスヒット時、どの位置にいてもよい。

7.4.3 選手のポジションは次のとおりコート面に接している両足の位置（最後にコート面に接触していた部分）により決定し、コントロールされる。

7.4.3.1 各バックプレーヤーは対応するフロントプレーヤーと同じ位置にいるか、少なくとも片方の足の一部が対応するフロントプレーヤーの前の足よりセンターラインから遠い位置にいなければならない。

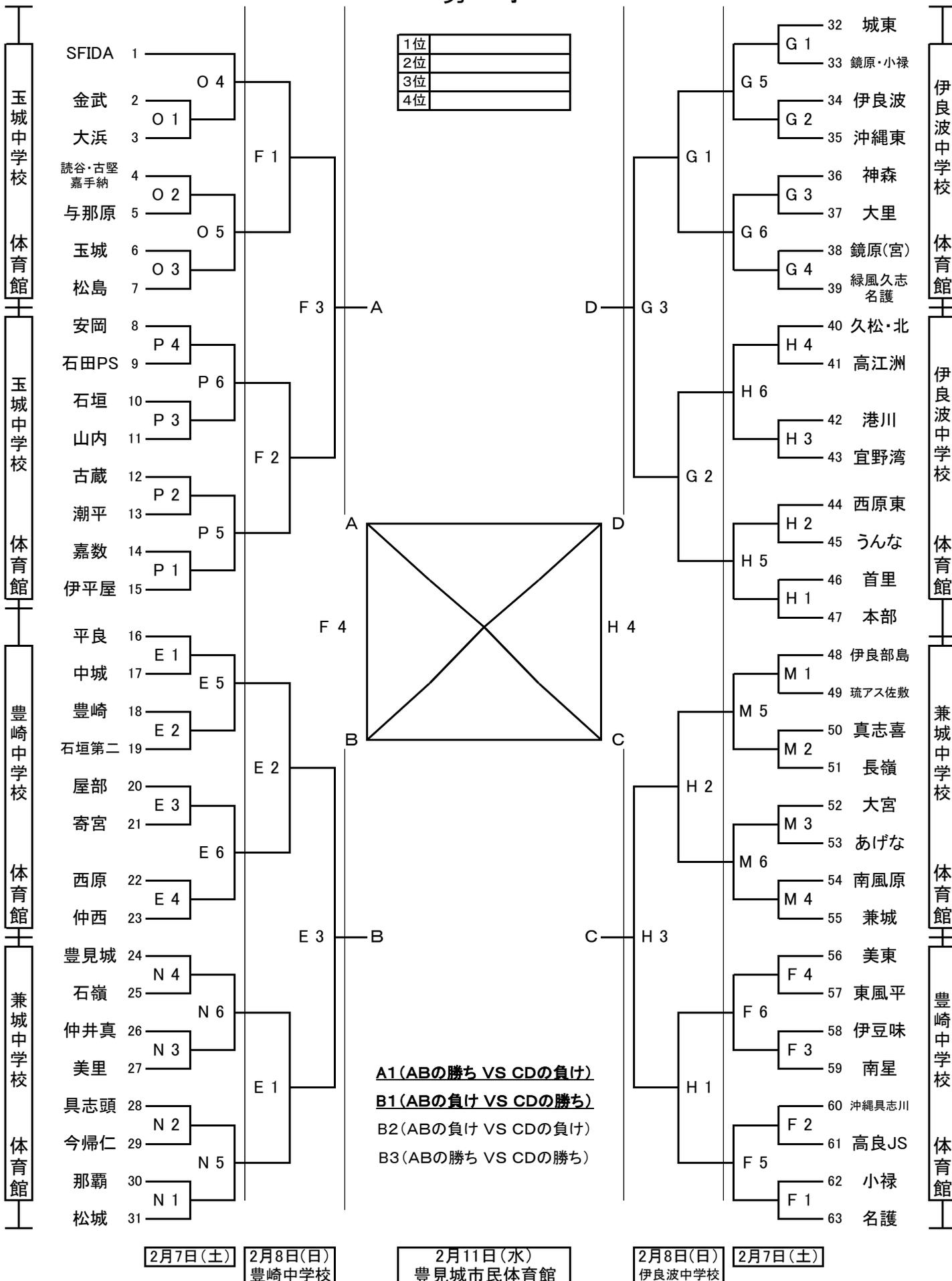
7.4.3.2 ライト（レフト）サイドの各選手は同じ列の他の選手のライト（レフト）側から遠くにある足と同じ位置か、少なくとも片方の足の一部がライト（レフト）のサイドラインに近い位置にいなければならない。

(注)

- 1 サービングチームはローテーション順に位置していなくても反則にはならないが、コート内に位置していないと反則となる。また、サービングチームはフリーポジションではないので、レフェリーはフロント・バックなどのポジションの確認は必要である。
- 2 レシービングチームのポジションの反則が成立するのは、サービスヒットの瞬間である。そのためサーバーがボールをリリースしてからヒットの瞬間までに、ポジションが完全に入れ替わったケースは反則となる。
サービスヒットの瞬間に、完全に入れ替わり反則となっているケースがあるため、レフェリーはポジションを常に把握しなくてはならない。
- 3 サービスヒットの瞬間に、コート面に接している足がない場合、最後にコート面に接触していた部分を基準とする。

OTV杯 第43回 九州中学校バレーボール選抜優勝大会沖縄県大会

男子



- SFIDA 1
- 金武 2
- 大浜 3
- 読谷・古堅 4
- 嘉手納 4
- 与那原 5
- 玉城 6
- 松島 7
- 安岡 8
- 石田PS 9
- 石垣 10
- 山内 11
- 古蔵 12
- 潮平 13
- 嘉数 14
- 伊平屋 15
- 平良 16
- 中城 17
- 豊崎 18
- 石垣第二 19
- 屋部 20
- 寄宮 21
- 西原 22
- 仲西 23
- 豊見城 24
- 石嶺 25
- 仲井真 26
- 美里 27
- 具志頭 28
- 今帰仁 29
- 那覇 30
- 松城 31

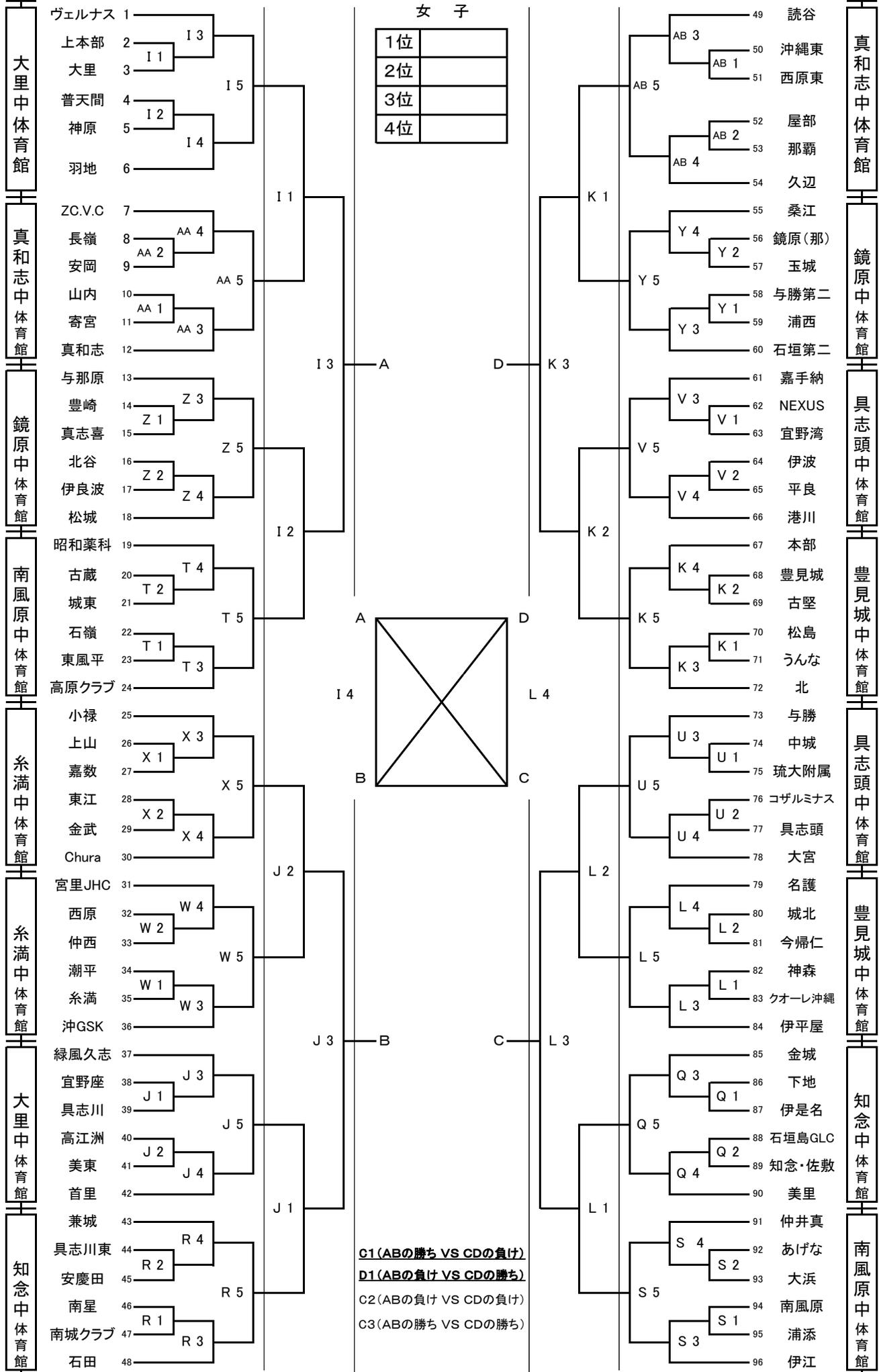
- 32 城東
- 33 鏡原・小禄
- 34 伊良波
- 35 沖縄東
- 36 神森
- 37 大里
- 38 鏡原(宮)
- 39 緑風久志名護
- 40 久松・北
- 41 高江洲
- 42 港川
- 43 宜野湾
- 44 西原東
- 45 うんな
- 46 首里
- 47 本部
- 48 伊良部島
- 49 琉アス佐敷
- 50 真志喜
- 51 長嶺
- 52 大宮
- 53 あげな
- 54 南風原
- 55 兼城
- 56 美東
- 57 東風平
- 58 伊豆味
- 59 南星
- 60 沖縄具志川
- 61 高良JS
- 62 小禄
- 63 名護

2月7日(土) 2月8日(日) 豊崎中学校
2月11日(水) 豊見城市民体育館
2月8日(日) 伊良波中学校
2月7日(土)

OTV杯 第43回 九州中学校バレーボール選抜優勝大会沖縄県大会

女子

1位	
2位	
3位	
4位	



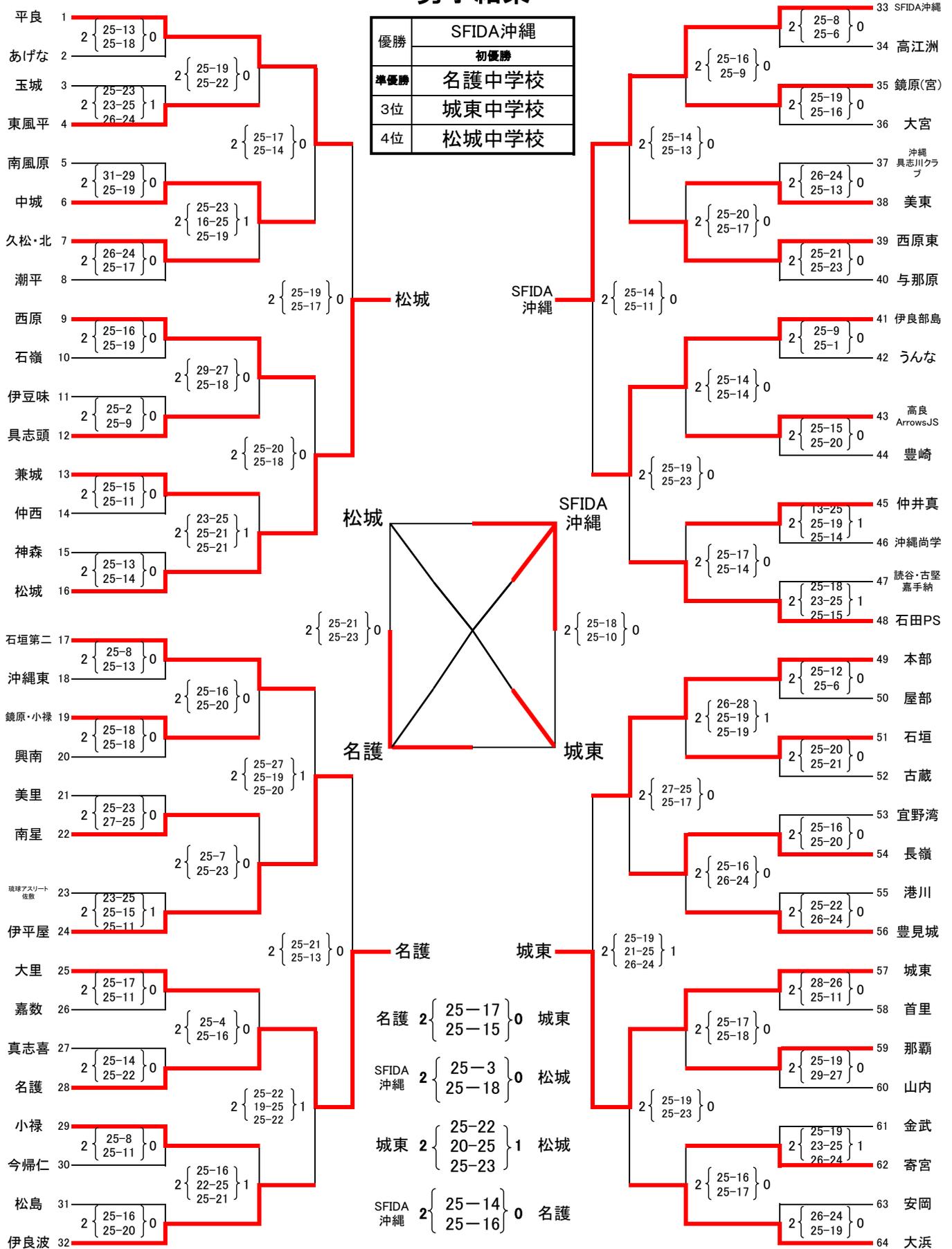
C1 (ABの勝ち VS CDの負け)
D1 (ABの負け VS CDの勝ち)
 C2 (ABの負け VS CDの負け)
 C3 (ABの勝ち VS CDの勝ち)

2月7日(土) 2月8日(日) 大里中学校 2月11日(水) 豊見城市民体育館 2月8日(日) 豊見城中学校 2月7日(土)

- 真和志中体育館
- 鏡原中体育館
- 具志頭中体育館
- 豊見城中体育館
- 具志頭中体育館
- 豊見城中体育館
- 知念中体育館
- 南風原中体育館

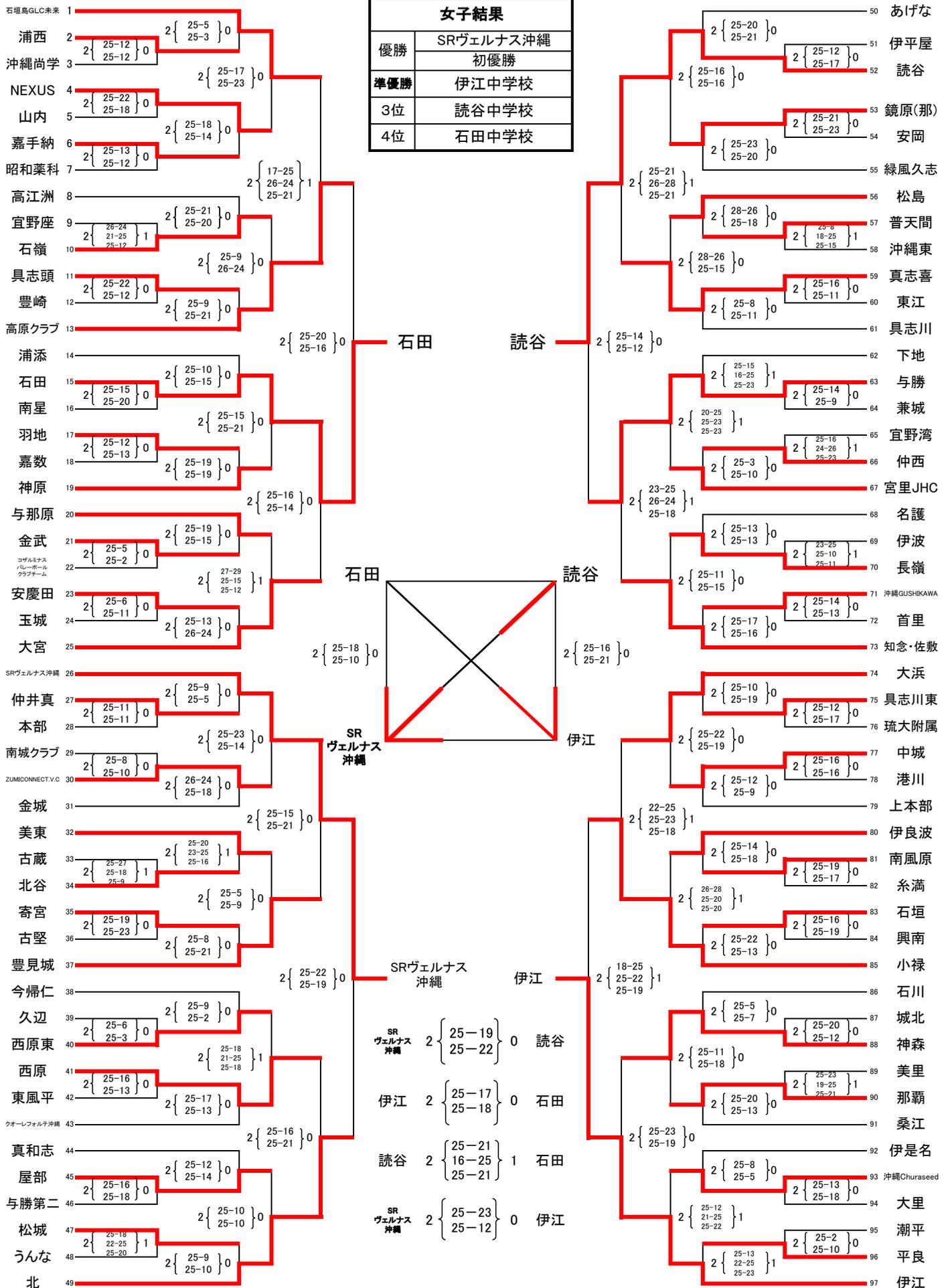
RBC杯 第57回 沖縄県中学校新人バレーボール大会大会結果

男子結果



RBC杯 第57回 沖縄県中学校新人バレーボール大会結果

女子結果	
優勝	SRヴェルナス沖縄
準優勝	伊江中学校
3位	読谷中学校
4位	石田中学校



九州中学校バレーボール選抜優勝大会(沖縄県大会)歴代優勝校一覧

回	年 度 期 日	男 子		女 子	
		優勝校	準優勝校	優勝校	準優勝校
1	1983 年度	嘉 数	西 原	コ ザ	美 里
2	1984 年度	桑 江	西 原	安 慶 田	西 原
3	1985 年度	あ げ な	西 原	安 慶 田	コ ザ
4	1986 年度	恩 納	高 江 洲	山 内	西 原
5	1987 年度	港 川	桑 江	西 原	仲 西
6	1988 年度	西 原 東	真 志 喜	西 原	美 里
7	1989 年度	西 原 東	あ げ な	嘉 手 納	具 志 川
8	1990 年度	西 原 東	恩 納	美 里	宮 里
9	1991 年度	西 原 東	宮 城	北 谷	西 原 東
10	1992 年度	西 原 東	仲 泊	平 安 座	宮 里
11	1993 年度	西 原 東	宮 里	長 嶺	宮 里
12	1994 年度	西 原 東	佐 良 浜	平 安 座	屋 部
13	1995 年度	西 原 東	恩 納	平 安 座	与 勝
14	1996 年度	西 原 東	佐 良 浜	平 安 座	豊 見 城
15	1997 年度	佐 良 浜	西 原 東	長 嶺	平 安 座
16	1998 年度	大 浜	城 北	鏡 原	長 嶺
17	1999 年度	西 原 東	寄 宮	西 原	長 嶺
18	2000 年度	寄 宮	西 原 東	西 原	あ げ な
19	2001 年度	佐 良 浜	平 良	長 嶺	西 原
20	2002 年度	平 良	西 原 東	あ げ な	石 川
21	2003 年度	佐 良 浜	高 江 洲	高 江 洲	あ げ な
22	2004 年度	西 原 東	普 天 間	西 原	あ げ な
23	2005 年度	佐 良 浜	普 天 間	長 嶺	あ げ な
24	2006 年度	佐 良 浜	伊 豆 味	西 原 東	松 城
25	2007 年度	西 原 東	佐 良 浜	美 東	長 嶺
26	2008 年度	西 原 東	普 天 間	下 地	西 原
27	2009 年度	中 城	豊 見 城	長 嶺	美 東
28	2010 年度	石 垣 第 二	伊 良 部	あ げ な	西 原 東
29	2011 年度	西 原 東	西 原	松 島	美 東
30	2012 年度	佐 良 浜	西 原	あ げ な	松 島
31	2013 年度	首 里	西 原 東	大 宮	兼 城
32	2014 年度	首 里	西 原 東	伊 良 波	豊 見 城

33	2015 年度	美 東	西 原 東	西 原	西 原 東
34	2016 年度	佐 良 浜	上 野	長 嶺	宮 里
35	2017 年度	緑風久志	与 勝	長 嶺	西 原 東
36	2018 年度	佐良浜・上野	与 那 原	東 江	長 嶺
37	2019 年度	美 東	西 原 東	石垣第二	西 原
38	2020 年度	新型コロナウイルスの影響により中止			
39	2021 年度	宮 里	美 東	与 那 原	具志川東
40	2022 年度	西 原 東	宮 里	あ げ な	石垣第二
41	2023 年度	宮 里	西 原	石垣第二	あ げ な
42	2024 年度	SFIDA沖縄	西 原	石 嶺	西 原 東
43	2025 年度				